

週報

9/15 礼拝のみ言

真のお母様が心霊と真理で礼拝する教会を作ろうと強調しております。心霊的な面の清平での役事をとても強調しております。そして真のお母様を支えてこられた方が大母様です。真のお母様の役事を支えてこられた方が大母様です。清平での役事を通して新しい信仰の力を得てきたのです。特に日本は清平での役事がない摂理はないのです。お母様は教会と清平は一つであり、今後もっとそのような役事が我々と共にあることを祝福してくださいました。そしてお母様の指示により大母様が日本にいられて全国を巡回しておられるのです。

今回は、お父様の聖和以後、初めて迎える天運相続の為の還元祈願礼式です。まず第一に霊界の大きな変化をこの還元祈願礼式を通して体験することになるだろうと思います。そして二番目は真のお父様の直接主管のもとで霊界、肉界が一つになって行われる還元祈願礼式であるということです。ですのでこの地域に大きな役事があるはずです。あの韓国のマスメディアがあれほど変わったことはありません。さらに東京オリンピックの開催もそうです。お父様が摂理として準備して霊界から応援されてきた内容があったのです。2018年は韓国でオリンピックが、2020年は日本でオリンピックが行われることは、父母様の役事と言っても過言ではありません。次に3番目に韓国統一の為の大きな動きがあります。その中でも南から北へ板門店を自転車で通過して行くのです。いまだかつてこのような事はありませんでした。

今回の還元祈願礼式は、お父様が慰労して下さる感動の出会いがあるものになるのと思います。4番目はお父様を体験できるものになるのと思います。いろんな証しもすでに出てきております。5番目は埼玉の食口がお父様に感謝をお返しすることができ、最高ものとなる還元祈願礼式になるであろうと思います。お父様が、オンマと一緒に白い服を作って欲しいと言われました。それはここにくる修練生が白い服を着ているからです。私は今日、白い服を着てきたよとおっしゃっておられます。そのようなことが、還元祈願礼式で実体で行われるという事です。ですので、1週間精誠を尽くして頑張ってお参りたいと思います。

お知らせ

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

- 1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
- 2、ビジョン 2020 勝利のための「第一次 40 日特別精誠路程」
 - (1) 期間:2013.9.2~10.11(40 日間)
 - (2) 祈祷題目
 - 真の御母様と真の御家庭の安寧のために
 - 真の御父母様の絶対的心情の相対に立つ
 - ビジョン 2020 日本摂理の 2013 年の目標完遂
 - 新氏族的メシヤの使命完遂と理想家庭実現のために
 - 二世圏に対する信仰化教育と未来指導者養成の強化
 - (3) 精誠条件
 - ・全食口同参、1 食口 3 名伝道、1 名或いは 1 組祝福へ
 - ・年間目標 6 万名伝道の勝利を果たす
 - ・2013 世界貢献摂理の年間勝利に向けて

★浦和教会では以下の通り祈祷会とリレー断食を行います
精誠祈祷会

日	月	火	水	木	金	土
礼拝	17:00	20:00	17:00	17:00	21:00	17:00

リレー朝食断食

日	月	火	水	木	金	土
栄光	勝利	心情	新エデン	忠孝	解放	壮年

3、VISION2020 勝利の為の基台長及び区域長修練会

第2回:2013年10月3日(木)~10月8日(火)
 第3回:2013年10月17日(木)~10月22日(火)
 第4回:2013年10月31日(木)~11月5日(火)
 場所:天宙清平修練苑 修練会参加感謝献金:3万円
 参加対象:区域長、区域長候補(東埼玉5名)

4、新規セミナー(毎週水曜日 10:30~)

田川敏講師による新規向けセミナーを毎週開催いたします。

5、天運相続特別1DAYセミナー歓迎晩餐会

日時:9月30日(月)17:30開場、18:00開会
 場所:浦和ロイヤルパインズホテル 4Fロイヤルクラウン

6、天運相続特別1DAYセミナー

日時:10月1日(火)10時開場、11時開演
 場所:さいたま市文化センター大ホール

7、6500家庭会2013年家庭会総会・懇親会

日時:11月23日(土) 場所:本部教会2F礼拝堂
 第一部:家庭会総会 10:00受付開始 10:30~12:30
 第二部:家庭会懇親会 12:30~15:00
 6500 家庭会連絡先:family@6500jp.net

【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代

天地人真の父母勝利解放完成時代



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
 of World Christianity Urawa Church
 世界基督教統一神霊協会

教区長:李炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
 Tel: 048-886-8774 / Fax: 048-886-8797
 E-mail: uc.urawa@gmail.com

式次第



執礼者：李 炯燮教区長
司会者：田川敏教育部長

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 天一国の歌	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈禱	木村光子
讃 頌	聖歌隊
み言訓誦	全 体
説 教	日本宣教55周年を迎えて	
※讃 頌 聖歌 46番	全 体
※祝 禱	執礼者
※全体祈禱	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進みます

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週のみ言

当時は日本とまだ国交がなかったので、密航するしかありませんでした。密航は国法を破ることでしたが、日本宣教は必ずやらなければならないことでした。したがって、何があるかと困難はすべて耐え忍ぶしかなかったのです。

崔奉春(チェボンチュン)は決死の覚悟で密航船に乗り込みました。私は、彼が無事に海を渡ったと知らせてくるまで、他の事は一切せず、小さな部屋にこもって座り、ひたすら祈り続けました。何も食わず、寝ることもしませんでした。彼を送り出すのに必要な資金150万ファンは、借金をして充てました。満足にご飯を食べれない信徒が大勢いる中で、大金を借りても彼を送ったのは、それだけ日本宣教が急を要する事だったからです。

しかし、崔奉春は、日本に到着するとすぐに逮捕されてしまいました。広島と山口の刑務所に収監され、韓国に強制送還される日を待つ身となったのです。約9か月間の刑務所生活の後、思い詰めた彼は、韓国に帰るくらいならむしろ死を選ぼうと腹を決め、断食を始めました。

食を絶つと熱が出ました。警察は治療が必要と判断して本国送還を延期し、入院させたところ、彼はその機に乗じて病院から逃げ出しました。

こうして生きるか死ぬかの苦労を1年半ほど続けた末に、崔奉春が日本に教会を創立したのは1959年10月のことでした。

～文鮮明師自叙伝「平和を愛する世界人として」～

統一運動

VISION 2020 TOP GUN 21日教育 開幕

去る天暦8月19日(新暦9月23日)午後1時天正宮訓読室で”VISION2020 TOP GUN21日の教育”の開会式が開かれた。2世圏の指導者36人が参加した中で開かれた開会式には、真のお母様が出席されて、教育の意義を説明され、教育生たちを励まされた。

この日、真のお母様はモーセがイスラエル民族を導いていった路程がいかにか大変な道のりだったかを説明されながら12人の偵察者の中から、ヨシュアとカレブだけが歴史上の人物となったのは、彼らに絶対的な信仰基準があったからであると教えられ、2世圏の指導者も彼らの信仰に負けてはならない、と励まされた。また「真のお父様は17才でみ旨の道を出発されてから40才になる時まで一時たりともまともに休むことができない生活をされた、ということ思いながら、天上に行かれた真のお父様の心情をいかなる時も忘れてはいけません」と話された。

